資料２

「なくそう犯罪」ひろしま新アクション・プラン　平成 26 年の進捗状況及び平成 27 年の取組方向（案）

運動目標　日本一安全・安心な広島県の実現

行動目標　これまでで最も被害の少ないまちを目指す
子ども・女性を犯罪から守る

平成 27 年 基本的な取組方向

- ○ 刑法犯認知件数の更なる減少
- ○ 子ども・女性を犯罪から守る取組の推進
- ○ 高齢者を特殊詐欺から守る取組の推進
- ○ 事業者による防犯ＣＳＲ活動の促進

項目（プラン体系）			平成２６年の取組方向	主　な　進　捗　状　況
安全・安心なまちづくり	防犯行動が自然にとれる意識づくり	啓発活動の推進	○ 啓発活動の推進 ・「犯罪を許さない」「見て見ぬふりはしない」という意識づくり	● 「減らそう犯罪」推進会議の開催(H15 以降 12 回開催)【県民，事業者，関係団体，行政等】 ● 各種キャンペーン・イベント等を通じた啓発活動の実施【警察，関係団体，防犯ボランティア等】 ・ 自動車盗難防止キャンペーン，特殊詐欺被害防止キャンペーン，警察音楽隊による広報啓発　など ● 事業者と連携したポスター・チラシの作成・配布【広島3大プロ，県トラック協会，各種事業者等】 ● 防犯絵手紙や防犯ポスター等の募集【県防犯連合会，警察等】 ・ 防犯絵手紙～平成 26 年度応募総数 1,722 点
		犯罪情報等の発信・共有	○ 犯罪情報等の発信・共有 ・ 多様な広報媒体を活用したタイムリーな情報発信	● 多様な広報媒体を活用したタイムリーな情報発信【県，警察，県教委，報道機関等】 ・ 減らそう犯罪情報官によるテレビ・ラジオ出演，メルマガ，ホームページ，広報紙等多様な媒体による情報発信 ・ WEB 公開型犯罪情報システム（犯罪発生マップ）による情報提供 ・ 安全・安心に関するメルマガの配信及び新聞紙面による積極的な情報発信【報道機関】 ・ 関係機関相互における不審者情報の共有と情報発信（メール配信など）　　ほか
		県民の自主防犯行動の促進	○ 県民の自主防犯行動の促進 ・ 参加・体験型の防犯講習会等の開催拡充	● 自主防犯行動を促す防犯指導等の実施【警察，学校等】 ・ 県内全高等学校対象の自転車盗難防止講習等の実施（実施率 69.0%：H26.10 末現在） ● 資格を有する講師による「消費生活出前講座」等の開催【広島消費者協会】 ● ホームページ「見守りねっと」の運営を通じた消費者被害防止の啓発【県，NPO 法人消費者ネット広島】 ● 事業者との連携による自転車の鍵かけ促進，ツーロックの普及啓発【警察，県自転車協同組合等】
	互いに支え合う地域づくり	安心して暮らせる地域づくり	○ 子ども・女性の安全確保の推進 ・ 地域ぐるみでの見守り活動の強化 ・ 不審者情報等の発信 ・ 防犯・安全講習会の開催拡充 ・ 関係機関・団体等との連携強化 ・ 児童虐待やストーカー，ＤＶ，性犯罪被害等の防止	● 登下校を中心とした定期的な見守り活動の実施【学校，防犯ボランティア等】 ● あいさつ運動・声かけ運動の推進【広島消費者協会，青少年育成県民会議，県地域女性団体連絡協議会，学校等】 ● 子ども・女性の安全確保対策の推進【県，学校，警察，防犯連合会等】 ・ 県内全小学校・全大学対象の防犯指導の実施（実施率 82.6%：H26.10 未現在） ・ 子どもの危険回避能力の高めるための「地域安全マップ」づくりの普及促進（指導者養成研修の実施など） ・ 防犯ブザー等防犯グッズの配布や広報リーフレットの作成 ● セーフティ・ステーション活動を通じた子ども・女性の保護【深夜スーパーマーケット・コンビニエンスストア防犯連絡協議会等】 ● DV 関係機関連絡会議の開催【県，警察等】
			○ 高齢者等を守る対策の推進 ・ 高齢者対象の特殊詐欺対策の推進 ・ 高齢者虐待の防止，高齢者を守るネットワークの構築	● 高齢者等の被害防止対策の推進【県，警察，県老人クラブ連合会等】 ・ 特殊詐欺の被害防止に向けた防犯教室やコールセンター事業等を通じた高齢者に対する注意喚起 ・ 高齢者防犯モデル地区活動を通じた高齢者の被害防止と社会参加の促進 ・ 高齢者虐待対応研修，高齢者虐待防止研修等の実施 ● ふれあいサロン等地域住民により高齢者を地域で見守る共助の体制の整備【県，社会福祉協議会ほか】
		自主防犯活動の促進	○ 自主防犯活動の促進及び防犯リーダーの育成 ・ 防犯ボランティア団体等の活動の活性化 ・ 地域住民，学生等を対象とした自主防犯活動の担い手の拡充 ・ 高齢化に伴う若いリーダーの育成 ○ 事業者による防犯対策の推進 ・ 職場防犯リーダーによる情報発信の強化，防犯 CSR 活動の促進	● 自主防犯活動の活性化に向けた防犯ボランティア交流会の開催【警察】 ・ 全 28 警察署中 24 署において実施：H26.10 末現在 ●「安全・安心なまちづくり」指導員養成学校の開催等による人材育成【県】 ・ 7 市町 10 会場：H26.10 末現在 ●「安全・安心アカデミー」の開講による安全・安心なまちづくりリーダーの育成【警察】 ・ 平成 26 年度２回開催，東部会場（福山市）：11/1，西部会場（広島市佐伯区）：11/15 ● 職場防犯リーダーモデル事業所の指定による職場防犯活動の拡充【警察】 ・ 職場防犯リーダー～305 事業所 613 人選定：H26.10 末現在
		繁華街･歓楽街における健全で魅力あるまちづくり	○ 繁華街・歓楽街における健全で魅力あるまちづくりの推進	●「第2次流川・薬研堀地区の健全で魅力的なまちづくり推進計画」に基づく取組の推進 【流川・薬研堀地区の健全で魅力的なまちづくり協議会】 ● 流川・薬研堀地区における街頭防犯カメラシステムの運用【地元町内会，警察】
	犯罪の起こらない環境づくり	安全・安心な公共空間等対策の推進	○ 安全・安心な公共空間等対策の推進 ・ 防犯指針を踏まえた道路・公園・駐車場・駐輪場の整備 ・ 防犯指針を踏まえた住宅の普及 ・ 防犯カメラの設置促進 ・ 犯罪の起こらない店舗づくりの推進	● 防犯モデルマンション登録制度等の普及促進【県防犯連合会，県生活安全防犯協会，警察】 ・ 防犯モデルマンション（330 件：H26.10 末現在），防犯モデル駐車場（4 件：H26.10 末現在），優良防犯住宅（2 件：H26.10 末現在） ● 市町、事業者，町内会等による防犯カメラの設置拡充 【警察，市町】 ・ 防犯カメラ設置補助事業の実施（H26 年度～広島市，福山市） ● 犯罪の起こらない店舗づくりの推進 【警察，深夜スーパーマーケット・コンビニエンスストア防犯連絡協議会等】 ・ スーパーマーケット，コンビニ等への指導，万引き追放宣言の店の拡大（2,788 店舗：H26.10 末現在） ● 一家一事業所一点灯運動の推進【広島市】 ● 自動販売機本体及び防犯装置の堅牢化【日本自動販売協会】
		安全・安心をもたらすしくみづくり	○ 安全・安心をもたらすしくみづくり ・ 暴力団等犯罪組織の排除対策の推進 ・ 犯罪被害者支援の推進 ・ 多文化共生を可能とする社会基盤の整備 ・ 相談，情報提供等による就労支援	● 暴力団等犯罪組織の排除対策の推進【事業者，関係団体，行政等】 ● 犯罪被害者等基本法に基づく犯罪被害者支援の推進【県，警察等】 ・ 犯罪被害者等支援総合窓口の運営 ・ 市町担当課長・担当職員研修会の開催，各種広報啓発　など ● 犯罪被害者無料電話相談等の実施【弁護士会等】 ● 外国人実習生等を対象とした防犯・交通安全教室の開催【事業者，警察】
		安全なサイバー空間の構築	○ 安全なサイバー空間の構築 ・ 違法･有害情報対策及び利用者のマナー向上の推進	● 通信事業者及び関係機関等と連携した被害の未然防止【県，警察等】 ・ プロバイダ事業者及び関係機関・学校等と連携したフィルタリングやマナー向上等の広報啓発 ・ 県内の大学生を中心に 33 名をサイバー防犯ボランティアとして委嘱し，県民を対象とした啓発活動を推進

平成２７年の取組方向（案）

啓発活動の推進

- 犯罪を許さない機運の醸成と地域連帯感の強化に向けた啓発活動の推進

犯罪情報等の発信・共有

- 多様な広報媒体を活用したタイムリーな情報発信
  （市町，事業者，ボランティア，関係機関・団体等と警察が連携したきめ細かな犯罪情報の発信，「犯罪発生マップ」の利用拡大 など）

県民の自主防犯行動の促進

- 県民の防犯意識と犯罪抵抗力の向上に資する効果的な防犯講習会等の開催
  （自転車への鍵かけ意識の向上と JIS 規格の鍵の普及，具体的な危険回避行動に結びつく防犯指導の実施 など）

子ども・女性の安全確保の推進

- 地域ぐるみでの見守り活動の強化
- 不審者情報等の効果的な発信(「犯罪発生マップ」の利用拡大など)
- 子ども･女性を対象とした継続的な防犯指導の実施
- 子ども･女性を犯罪から守るための環境整備（セーフティ・ステーションや防犯カメラ・防犯灯の設置拡大 など）
- 児童虐待やストーカー，DV，性犯罪被害等の防止に向けた取組の推進

高齢者等を守る対策の推進

- 高齢者対象の特殊詐欺対策の推進
  （効果的な広報啓発活動の強化，家族等高齢者の周辺者からのアプローチの強化，金融機関等事業者との連携の強化 など）
- 高齢者虐待の防止，高齢者を守るネットワークの構築

自主防犯活動の促進及び防犯リーダーの育成

- 自主防犯活動の活性化･定着化に向けた取組の推進
- 地域住民，学生等に対する自主防犯活動参加の呼びかけ
- 防犯リーダーの高齢化に伴う次世代リーダーの育成

事業者による防犯対策の推進

- 職場防犯リーダーによる情報発信の強化
- 防犯CSR活動の更なる促進

繁華街・歓楽街における健全で魅力あるまちづくりの推進

安全・安心な公共空間等対策の推進

- 防犯指針を踏まえた道路･公園･駐車場･駐輪場の整備
- 防犯指針を踏まえた住宅の普及
  （優良防犯住宅認定制度や防犯建物部品の普及　など）
- 市町，事業者，町内会等と連携した防犯カメラの設置拡充
- 犯罪の起こらない店舗づくりの推進
  （「万引き追放宣言の店」の拡充　など）

安全・安心をもたらすしくみづくり

- 暴力団等犯罪組織の排除対策の推進
- 犯罪被害者支援の推進
  （「命の大切さを学ぶ教室」の開催，制度・相談窓口の周知 など）
- 多文化共生を可能とする社会基盤の整備
  （外国籍県民への支援，地域住民との共生に向けた取組 など）
- 相談，情報提供等による就労支援

安全なサイバー空間の構築

- 違法･有害情報対策及び利用者のマナー向上の推進
  （新たな情報ツールの出現を踏まえた幅広いマナーの向上 など）